

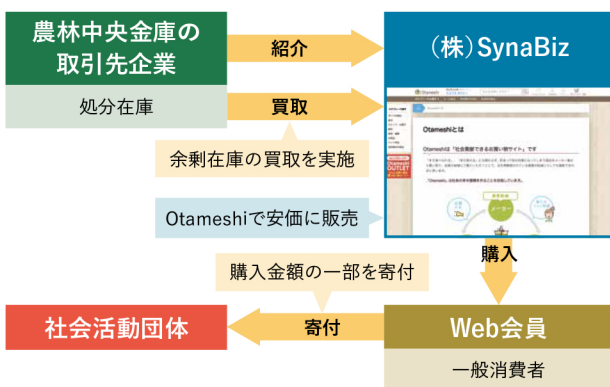
安心・安全な食料供給への貢献

食品ロス削減を目指した、 食品余剰在庫の再流通支援

日本では、本来食べられるのに捨てられる「食品ロス」は年間612万トンに上ります(2017年・農林水産省推計値)。このうち、食品製造業・食品卸売業・食品小売業からの発生は約3分の1を占めています。

この課題の解決に向けて、当金庫は、2019年12月、株式会社SynaBizと協働を開始。賞味期限間近、季節商品およびパッケージ変更等により通常の流通が難しく、時間の経過とともに処分されてしまう食品在庫の対処に悩む企業を当金庫がSynaBizに紹介し、SynaBizが運営する社会貢献型流通プラットフォーム「Otameshi」を通じた再流通化を進めます。今後は、「Otameshi」の流通プラットフォームと当金庫のネットワークを生かし、農産物などの生鮮品を含めた食品ロス削減に貢献できるよう協力体制を強化していきます。

SynaBizと取引先企業との取組み



「サステナビリティ報告書2020」

<https://www.nochubank.or.jp/sustainability/disclosure/report/>

P30より抜粋